

# 教えてください！皆様の口腔ケア

社会福祉法人みどり共生会  
ケアセンター メゾンヴェルト 様

歯科医療の豊富な経験と実績を生かし、特に口腔ケアに重点を置いた介護を実践するケアセンターです。

定員120名の特別養護老人ホームを核とし、ショートステイやデイサービス、居宅介護支援、ケアハウスなどを兼ね備えた地域の在宅福祉サービスの拠点でもあります。高齢者にとって大きな関心事であり、楽しみでもある「噛む・喋る・笑う」が日常生活の中にあふれる施設をめざしておられます。



神奈川県横浜市緑区鴨居7丁目19-1  
TEL:045-935-6471

## 高齢になっても「口から食べる」ために

施設内には、一般歯科治療すべてを提供できる設備の整った歯科室があり、どの入居者様も3ヶ月に1度は必ず歯科検診を受けておられます。歯科医師による継続的な観察により、口腔内



の問題をいち早く発見し、問題解決につなげることができます。また、入居時から定期的に嚥下内視鏡を使った「飲み込み機能の評価」がおこなわれます。

この評価結果をもとに、看護師、管理栄養士、介護士、歯科医師、歯科衛生士、施設事務長から構成されるチームが、食物形態の調節、一口量・摂取ペースの調節、食具の工夫などを話し合い、オーダーメイドの食形態を入居者様に提供する仕組みが確立されています。



(上段)車いすに乗ったまま診療が受けられるバリアフリーの歯科室  
(下段)「うどんが食べたい」と話す入居者様。どの食形態が最適か検討するため、嚥下内視鏡検査がおこなわれていました。

## インタビュー

### 口腔ケアへの取り組みについて

歯科医師 浅野 倉栄 先生

ここ数年、入居者様の年齢層、介護度はぐっと上がり、口腔ケアの介助が必要な方も増加しています。口腔ケアは、歯科医療職だけでなく、現場の人間(担当職員)がきちんとスキルを理解し、実践できることが重要です。当施設では、施設職員が全員集まる「口腔ケア研修会」を年1回行っています。更に、口腔ケア委員会のメンバーが月1回集まり、勉強会や相互実習など積極的に活動し、このメンバーが他の職員の指導役も担っています。施設全体で取り組み、スキルアップしていくことが大事です。よく見学者の方からは「ここは高齢者施設特有の臭いが全くないですね」と驚かれます。介護施設特有の臭いの多くは口臭によるものであり、口腔ケアが行き届いていれば圧倒的に臭いは少なくなります。



# 口腔ケア用ジェルを使った口腔清掃について



## 歯科衛生士 原中 久美子 様

当施設では、摂食・嚥下機能に問題のある患者さんや、乾燥傾向のある患者さんには『お口を洗うジェル』を使ってケアをしています。このジェルは口当たりが良いので、口腔清掃に加え、口腔内マッサージにも使いやすいです。口腔ケアによる物理的な刺激とジェルの味でより唾液の分泌が増えるような感じもします。爽快感が好評ですが、なかには苦手な方もいらっしゃいます。そのような方には、量を少しだけ控えめに使うと問題なくケアをすることができます。ここは「生活の場」なので、口腔ケアが自然に生活の流れに入るようなシステム作りを目指しています。



## 介護副主任 磯部 安里 様

食物残渣やプラークを残さないこと、誤嚥させないことに一番気を付けています。以前は水を使ってケアをしていたのですが、ジェルだけで口腔ケアをするようになり、口腔ケア時の心配が減りました。また、スポンジブラシって意外と自分の口の中に入れてみると感触が気持ち悪いんです。『お口を洗うジェル』は適度にスポンジブラシへまとわりつくので、ブラシの不快感が減るように思います。



## 介護福祉士 大橋 惇也 様

「歯磨きをすること」と「介入されること」を入居者様にしっかり習慣化してもらうことを大事にしています。施設で使っている『お口を洗うジェル』は、適度に柔らかく滑りがよいので、汚れに入りやすいと感じています。水を使っていた時よりも口腔内へ適度にまとわりつくので、(汚れの程度にもよりますが)汚れが時間をかけずにふぎとれます。認知症の方は、色に対して警戒感を持つ方もいらっしゃるの、無色透明のジェルもあったらいいなと思っています。



### 【メゾンヴェルト様のジェルを使った口腔ケアの流れ】



ジェルを塗布  
(汚れをふやかす)



粘膜清掃・  
ブラッシング・  
汚れの回収



ジェルを塗布  
(保湿)

### 《口腔ケアの様子》

